

Counseling Room

家庭問題カウンセリングルーム

第119回

公益社団法人
家庭問題情報センター 原 千枝子

「子どもへの謝罪」

三十代半ばの秋代さんは、小学五年生の娘の親権者を夫として離婚しました。秋代さんの異性関係が発覚し、激怒した夫に追い出される形で離婚したことから、娘に会わせてもろえず、悩んでいました。

カ (カウンセラー) 離婚の際にお子さんとの面会について、話し合うことができなかったのですね。

秋 そんな状況ではありませんでした。すべて私が悪いのですが、元夫が怖かったですし。

カ 怖かったというところ、暴力を振るわれたりすることはないので、言葉で理詰めで責められるのです。

理性的できちんとした印象に惹かれて結婚しましたが、結婚早々から私の金銭感覚がおかしいからと家計をまかせてもらえず、掃除の仕方から子どもの躰まで、毎日のように説教されるようになってしまいました。確かに彼が言うことは正しく、私は黙って聞いていたしかなかったのです。

娘にも厳しくて、箸の上げ下ろしにもうるさい人でしたから、娘も父親の前ではピリピリしていました。

カ 気を遣う毎日だったのですね。

秋 そうなんです。自分がダメな存在に思えて、気力がなくなっていました。

そんな時に、パート先の新しい上司が仕事のことではめてくれたのです。自分が価値のない人間だと思っていたので、とても嬉しかったのです。それからまもなく職場の懇親会で隣に座り、お酒も入っていたせいとか、自分でも驚くくらい陽気に話すことが出来て、誘われてつい間違いを犯してしまっていたのです。それが元夫にばれて、離婚になってしまったのです。

カ 大変でしたね。それで？
パートも辞め、実家に戻りました。

母と弟にはさんざん怒られました。これまでのことを話すと、なんとか理解してもらえました。

弟も結婚して他県で独立していますから、父が二年前に亡くなり、母一人の生活が心配だったようです。私が戻ったことで安心したみたいです。

カ 戻る場所があったのですね。

秋 はい。ありがたいことです。私が離婚したと彼に言ったら距離を置こうとか言われて、結局遊びだったと気付いて別れました。

しばらくは何も手につかない状態でしたが、今は未練もなくなり、元夫には申し訳ないのですが、離婚にも後悔していません。むしろ、不倫なんてする前に元夫との結婚生活のことを考えればよかったと思っています。

ネットとかでみると、私は夫からモラハラを受けていたのだと思います。至らない自分が悪いからと思います。こんでいたのです。

秋 不倫の言い訳にはならないことですが、それが離婚を後悔していい理由？
力 そうです。

でも娘には本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。春休みで元夫の実家に泊りがけで遊びにいった時に離婚騒ぎになり家を出てきたので、娘に謝ることもできなかったのです(涙ぐむ)。
秋 娘さんに謝りたい？

そうですね。娘は、元夫や姑から「お母さんが悪いことをしたから離婚になった」と聞かされているはずで、私にべつたりの子でしたから、突然いなくなつたことで、どんな思いでいるか、それを思うとたまりません。

何度も学校帰りに会いに行こうかと思いましたが、狭い町だし、元夫や姑に知られたら娘が困るのではないかと、行ってはいません。

力 離れて暮らす親と子どもの面会は、離婚後でも決めることができるのですが、元夫に連絡を取ってみたいのですか？

秋 電話に出てもらえないし、出てくれない話合いにならないと思います。

力 家庭裁判所の調停を利用することは考えてみられましたか？

秋 はい。でも調停を出したら元夫は、

すごく腹を立てて、逆に慰謝料とか要求されるような気がして躊躇しています。

力 先ほどあなたは、離婚は後悔していいとおっしゃっていただけ、あなたの不倫で傷付いたのは娘さんだけではないですよ？

秋 そうですね。元夫が一番で、姑にも申し訳ないことをしました。家のことは姑が手伝うので、心配することはないと言われましたが、大変ですよ。

力 そうでしょうね。離婚の問題と娘さんとの面会は、別のことですが、感情的には難しいでしょう。

そのためには、あなたも努力しなければいけないかもしれません。

秋 そうですね。元夫を裏切ったことは間違いないので、調停でもきちんと謝罪しなければいけませんよ。

働き始めましたし、もし要求されたら、慰謝料や養育費を払う覚悟をしたと思います。

力 そこまで考えているのなら……。
秋 母親として娘のために、何を言われても頑張りたいと思います。

力 母親であるあなたがお子さんのために面会をしたいという気持ちを元夫に理解してもらうことが大切ですね。

娘さんについては、今、どんなことが一番心配ですか？

秋 娘は、私を恨んでいると思いますし、父親に吹き込まれて私に会いたくない

と言うのではないかと不安です。

力 娘さんご自身も複雑な気持ちかもしれませんね。

秋 そうですね。調停で元夫は、そっとしておいてくれと言うかもしれません。でも私は、あきらめられないのです。

力 このままにしておかず、娘さんに今、きちんと謝りたいということですね。

秋 はい。そうですね。娘が許してくれるとは思いませんが、離婚になってしまったことをきちんと謝って、離れて暮らしていてもずっと心配しているということを今、伝えておきたいのです。

力 娘さんが大人になってからではなく、今、伝えたいということですね。

娘さん自身も、複雑な気持ちを誰にも言えずに悩んでいるかもしれません。

家裁には、家庭裁判所調査官という子どもの心理の専門家がいますから、必要に応じて娘さんの気持ちを直接聞いてもらえるかもしれません。あなたの思いをきちんと調停の場でお話しされたいと思います。

秋 後悔しないようにやれるだけのことをしてしたいと思います。

秋代さんは、「これから家裁に行きます」と来た時よりも

明るい表情で帰ってきました。

秋代さんは、「これから家裁に行きます」と来た時よりも明るい表情で帰ってきました。

